

中世①「鎌倉時代」

武士の登場と鎌倉幕府の成立



7分

1. 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 下線あはどのような政治か、「天皇」という語句を用いて簡単に説明しなさい。

[1]

年代	できごと
11世紀前半	藤原氏が最も栄える。
1086	あ 院政が始まる。
12世紀後半	い 平清盛が政治の実権をにぎる。
12世紀末	う 源頼朝が鎌倉幕府を開く。
13世紀前半	北条氏の執権政治が始まる。

- (2) 下線いについて述べた文として不適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 武士としてはじめて太政大臣となった。
- イ 武士の棟梁^{とうりょう}として征夷大將軍になった。
- ウ 平治の乱に勝って政治の実権をにぎった。
- エ 中国と貿易を行った。

[2]

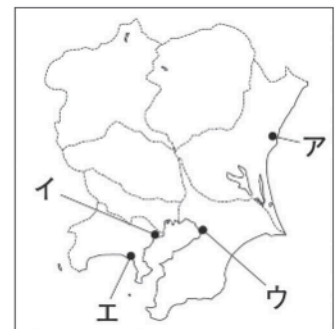
- (3) 下線うについて、次の問いに答えなさい。

- ① 源頼朝が御家人に対して、領地をもつことを認めたり、新しく領地をあたえたりすることを、「奉公」と対になる語句で何というか。

[3]

- ② 鎌倉の位置として最も適当なものを右の略地図中から1つ選び、記号で答えなさい。

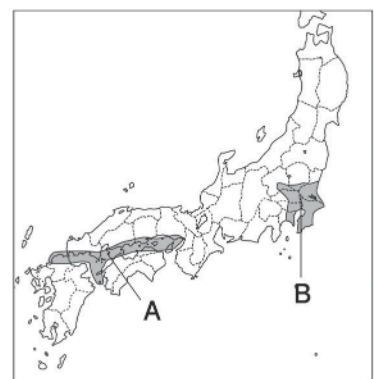
[4]



2. 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

平安時代に武士が力をのばし、あ 武士の反乱をしずめるために、朝廷は武士の力をかりなければならぬほどになった。また、藤原氏の権力をおさえようとして院政が始まると、藤原氏と上皇と天皇が対立することが多くなり、その争いのなかで平清盛が権力をにぎった。

- (1) 下線あについて、右の略地図は10世紀に戦乱がおこった地域を表している。地図中のA・Bの地域でほぼ同じ時期に反乱をおこした武士として最も適当なものを次から1人ずつ選び、記号で答えなさい。



- ア 源義家^{みなもと の よしいえ} イ 平将門^{まさかど}
- ウ 藤原純友^{すみとも} エ 藤原頼通

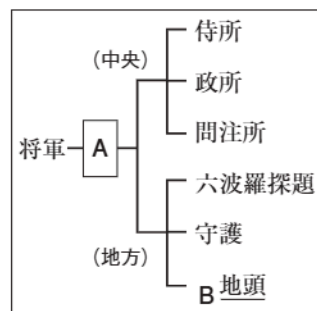
A	[5]	B	[6]
---	-----	---	-----

次ページにつづく▶▶▶

3. 右の図は、鎌倉幕府のしくみを表したものである。これを見て、次の問いに答えなさい。

(1) Aにあてはまる最も適切な役職の名を答えなさい。また、最初にその役職についての人物の名を答えなさい。

役職	[7]
人物	[8]



(2) 下線Bについて述べた文として最も適切なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 国ごとに置かれ、おもに軍事や警察の仕事をした。
- イ 国ごとに置かれ、おもに年貢ねんぐの取り立てを行った。
- ウ 荘園や公領に置かれ、おもに軍事や警察の仕事をした。
- エ 荘園や公領に置かれ、おもに年貢の取り立てを行った。

[9]